

本カタログに掲載している製品内容は、部品としての品質範囲です。この部品を使用した最終製品の機能・性能・安全を保証するものではありません。



引違いドア 200SD



扉厚	35mmまたは45mm
扉質量	135kg以下 (扉1枚当り) ※ ¹
製品仕様	□ 2~4枚扉仕様 (天井付け)

※¹ 扉サイズは扉質量を優先して決めてください。

2~4枚の重量用間仕切扉に最適な引戸金物。

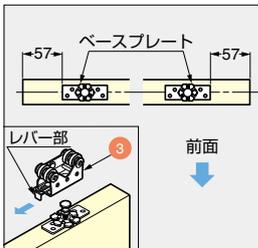
■特長

- 2、3、4枚扉に対応する木扉用重量引戸金物です。
- 扉厚35、45mmの両方に対応する下ガイドを用意しております。
- 扉を脱着する際、ワンタッチでローラーを取り外せます。
- 上ローラーは扉の高さ、傾きを調節できます。

■注意

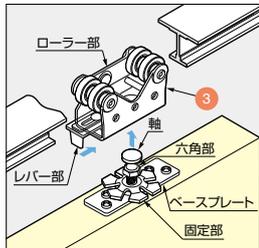
- 扉開閉時の衝撃に耐えられ、扉質量に対応できる強度を持った枠に取り付けてください。強度のない枠は扉の動きを著しく低下させるばかりでなく、上レール①②の脱落などを引き起こすことも考えられ、大変危険です。
- 扉が3方枠の縦枠に当たらない仕様の場合は、別途縦枠が戸当りを必ずご用意ください。
- 上レールは、必要な長さに切断し、切り粉などが上レール内部に残らないようきれいに除去してください。扉の静かな走行のために切り粉の清掃は重要です。

■ベースプレートの取り付け



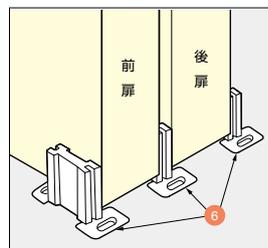
- ・ 上ローラー③はあらかじめレバー部を引きベースプレートを外します。
- ・ 上レール①②は上ローラーを通しておきます。
- ・ ベースプレートは図のように扉の木口から57mmの位置に取り付けます。扉厚に対して中心に取り付けます。

■扉の吊り込み



- 図のように扉に取り付けたベースプレートの軸を上ローラー③をしっかりと差し込みます。最後にレバー部を押し込みます。建て付けの調整はスパナで軸の六角部を回し、最後に六角部下の固定部を回し固定します。

■ドアガイド⑥の取り付け

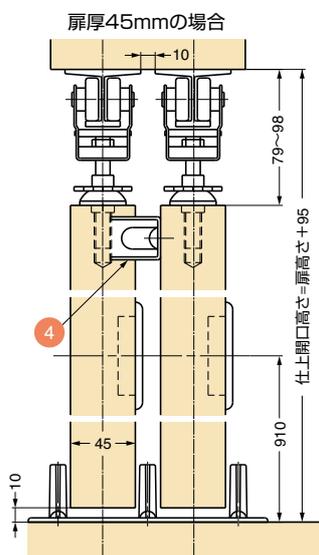
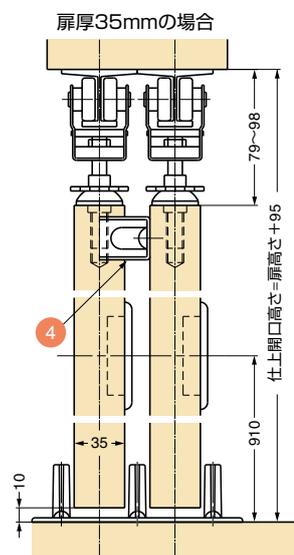
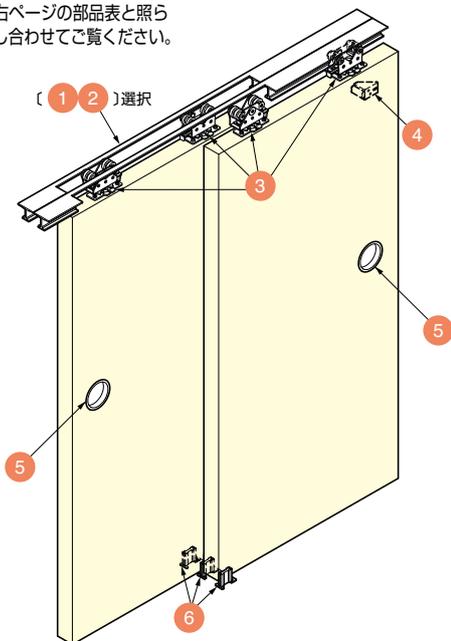


- 両扉の木口面をそろえます。ドアガイド⑥を図のように扉の間に差し込み前後方向の扉の垂直度を確認してから床にねじ止めします。



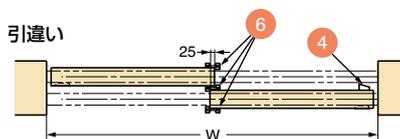
■納まり寸法例

丸番号は部品番号です。右ページの部品表と照らし合わせてご覧ください。

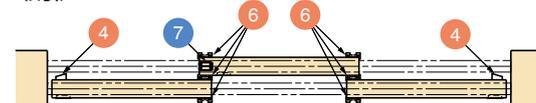


■開口部寸法

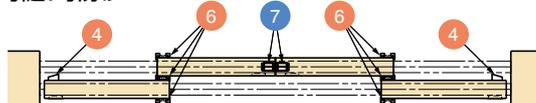
引違い



3枚引戸



引違い引分け



輸入品のため、製品改良などにより予告なく寸法や材料の仕様変更を行う場合があります。念のため、現品にてご確認ください。